

# エントリーNo.1

団体名	桜美林高校
プロジェクト	さくらプロジェクト
取組内容	<p>桜美林高校にはさくらプロジェクトと呼ばれる有志団体があり、災害や防災の知識を学校内外に伝えていく活動をしています。</p> <p>2025年4月28日には、高校3年生のロングホームルームの時間を使ってDIG(災害図上訓練)を体験しました。高校3年生の9クラスすべて、約300名を対象に、放送室から教室に指示を出す形で、ゲームを実施しました。今回は避難について少しでも関心を持ってもらい、楽しく活動できることを目的に、すごろく形式にしてゲーム感覚で行いました。さくらプロジェクトのメンバーは、企画の立案をはじめ、事前準備や当日の運営を担いました。準備過程では、意見が1つにまとまらないことや、ゲームとルールに矛盾が出てきてしまうなど、様々な困難がありました。当日まで話し合いを重ねて解決していきました。当日のゲーム後には、参加した皆さんにアンケートに答えてもらいました。「災害時のことを考えるきっかけになった」という生徒がいた一方で、「ゲームが難しかった」という意見もありました。学校全体として防災の意識を高めていけるように、今回の活動から得たことを次につなげていきたいと思いました。</p> <p>この活動以外に、以下の取り組みを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・3.11のことを知り、学ぶために、実際に宮城県への研修を年1回行っている。</li><li>・防災リーダー育成セミナーへ参加した。</li><li>・学校の文化祭で、さくらプロジェクトが展示や体験ブースを設けて防災の情報発信を行っている。</li><li>・宮城県多賀城高等学校の災害科学科の生徒と交流し、DIGの体験を行う。</li><li>・各学年に災害、防災の情報発信をする時間を設けている。</li><li>・学校の避難訓練をより良くするための話し合いを行っている。</li></ul>
その他PR事項	<p>私たちは学校内の防災意識を高めることを目的として町田駅周辺のDIGマップを作成し、体験する機会を設けました。DIGとは災害図上訓練の略称で、災害時の状況や取るべき行動を自分事として考えることができます。私たちは従来のDIGマップをすごろく形式に再構成し、ゲーム感覚で誰もが防災に関心を持てるようにしました。実施後にアンケートを取り、参加者から「関心を持った」という回答を多くいただくことができました。</p>